

平成31年度 新規事業候補箇所説明資料

一般国道8号 松任拡幅



1. 対象地域の状況
2. 一般国道8号松任拡幅の概要
3. 一般国道8号松任拡幅の課題と整備効果
4. 費用便益分析結果
5. とりまとめ

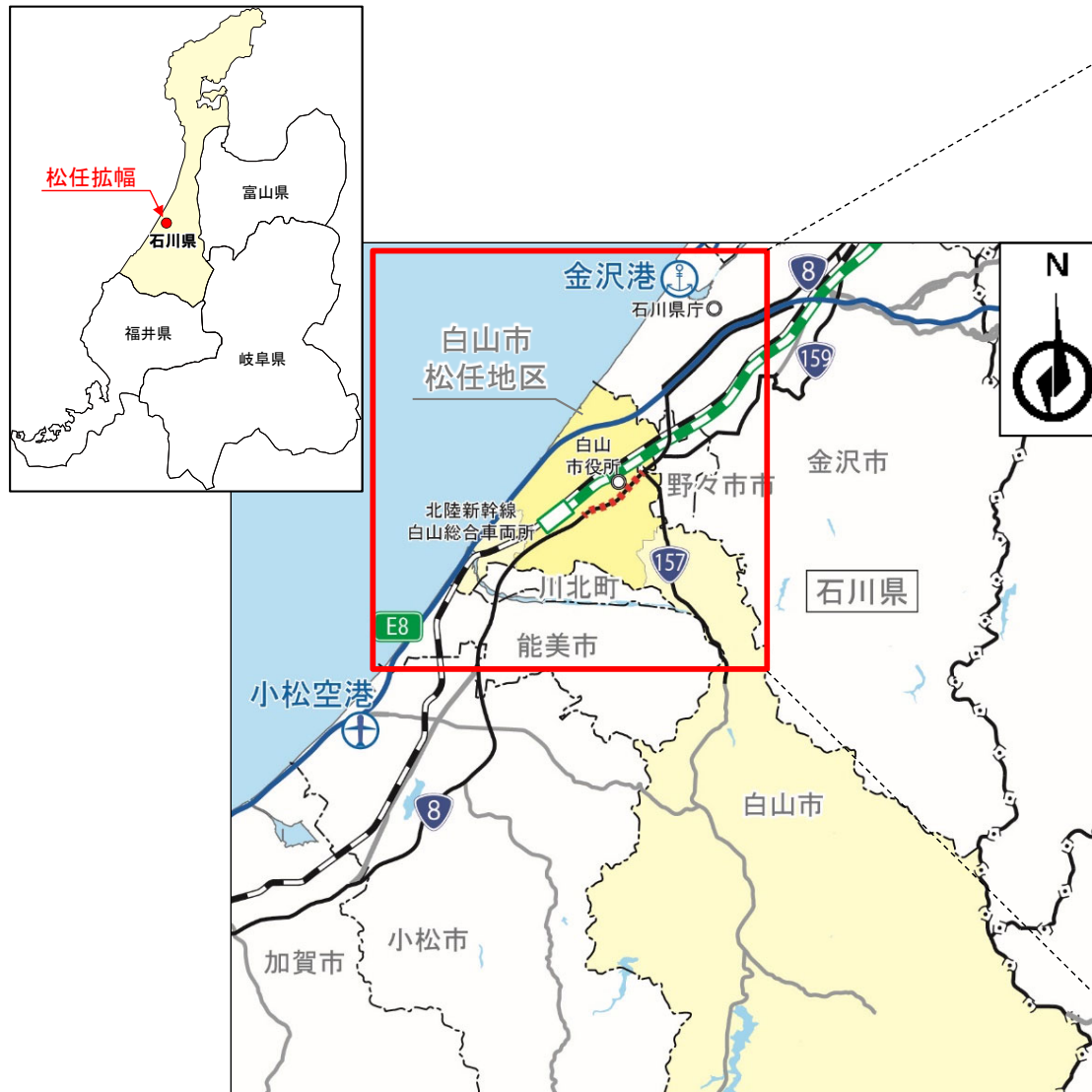
1. 対象地域の状況

対象地域の状況

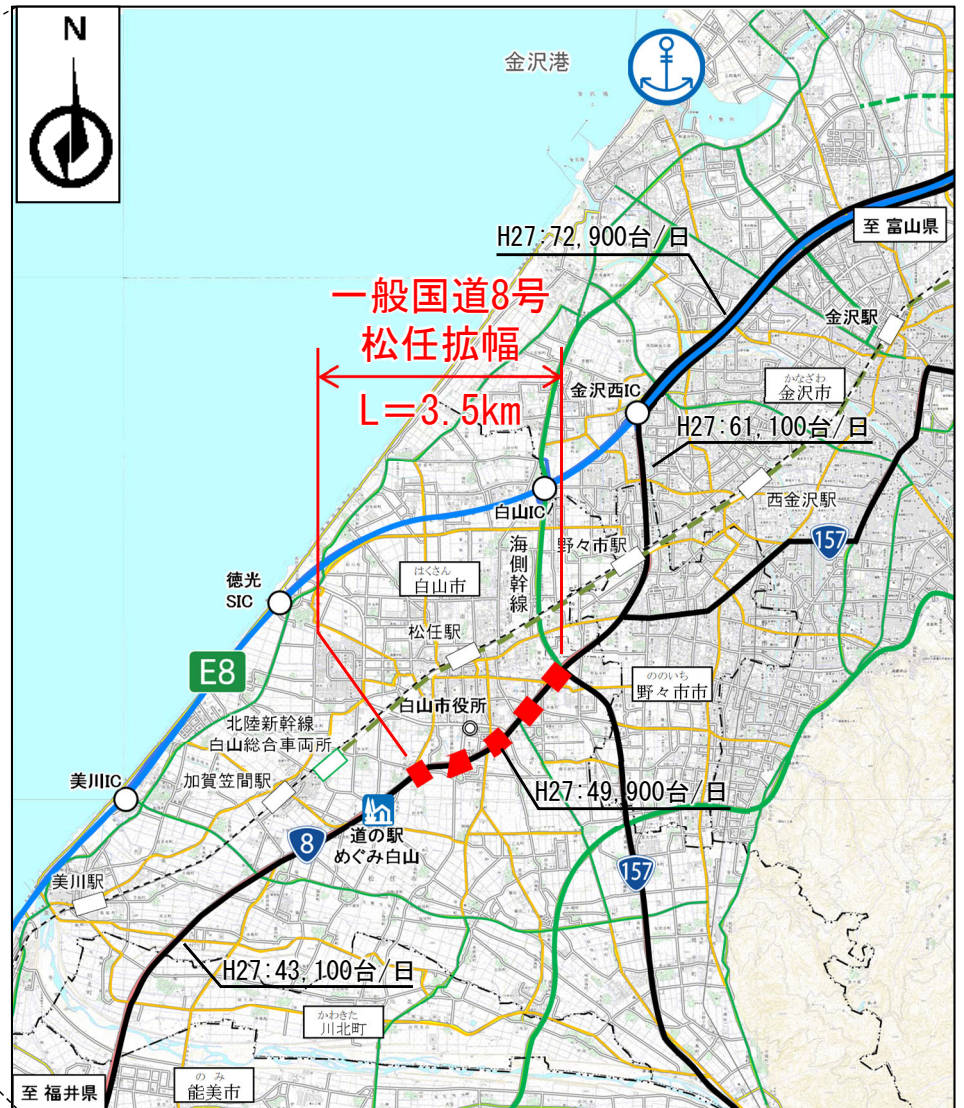
1. 一般国道8号松任地区の概要

- 一般国道8号は、新潟県新潟市を起点に、日本海に沿って北陸地方を縦断し、京都府京都市へ至る主要幹線道路である。
- 白山市松任地区は、石川県南部の能美市や川北町などと金沢市街地を結ぶ区間で、国道157号と金沢外環状道路海側幹線との接続により、多くの交通が集中している。

【広域図】



【路線位置図】

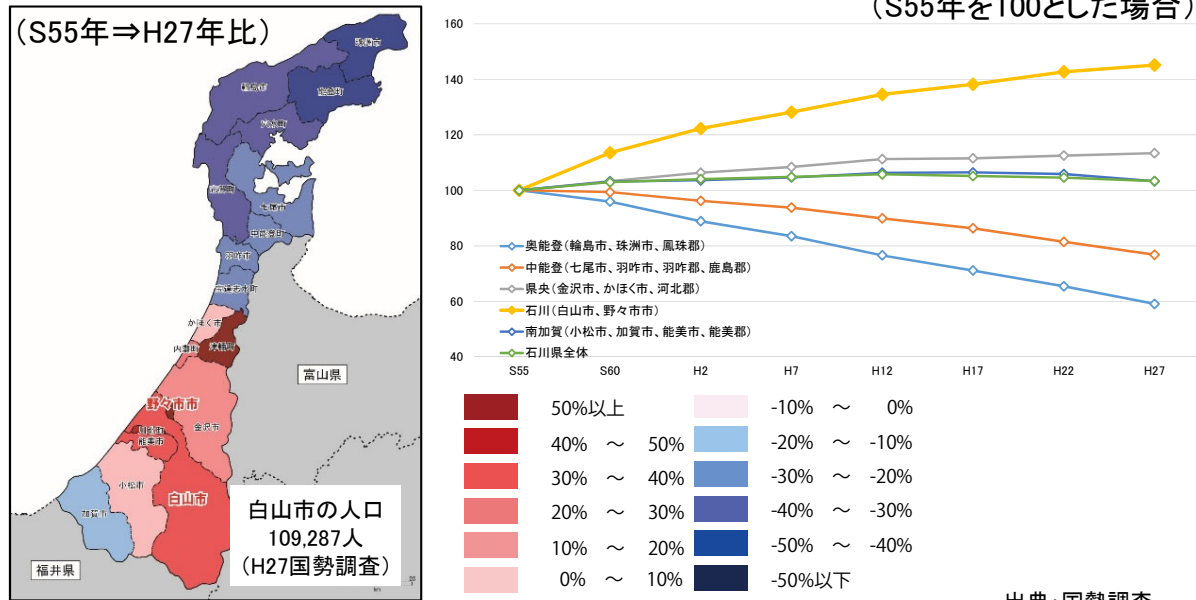


対象地域の状況

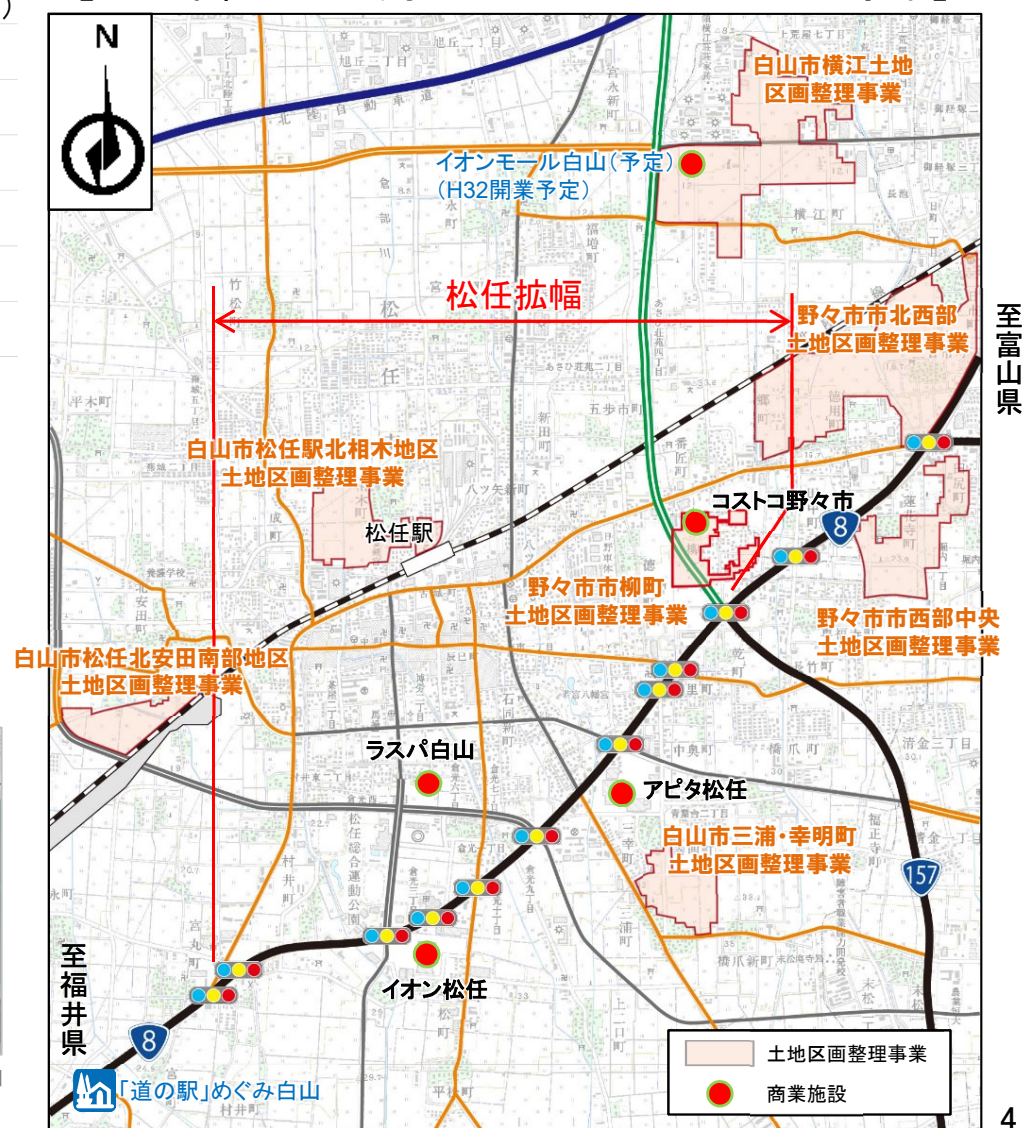
2. 地域・人口

○石川県全体で人口は横ばいに推移している中、石川地区(白山市(松任地区含む)・野々市市)では、人口増加が顕著である。
○白山市松任地区及びその周辺では、土地区画整理事業とそれに伴う住生活環境の向上や定住促進事業による移住者の受け入れが進み、特に子育て世代からの評価を得ている。また、大型商業施設の出店も多く見られる。

【石川県内の人口推移】



【白山市松任地区周辺における土地区画整理事業】



【白山市への移住者数】

年度	世帯数	人数
H25	289	901
H26	293	888
H27	341	1,002
H28	149	422
H29	161	480
合計	1,233	3,693

白山市は、定住促進のため、転入者の住宅新築・購入時の補助制度を充実。

【民間調査による住みたい田舎ランキング】

子育て世代が住みたい田舎部門

1位 福井県 糸島市	61.88点
2位 福井県 坂木市	57.78点
3位 石川県 白山市	53.24点
4位 富山県 延岡市	50.26点
5位 福井県 小山市	50.04点
6位 静岡県 三島市	48.26点
7位 愛知県 豊田町	48.04点
8位 岡山県 津山市	46.36点
9位 静岡県 藤枝市	46.12点
10位 山形県 鶴岡市	45.6点
11位 茨城県 古河市	45.6点
12位 鹿児島県 薩島市	45.44点
13位 静岡県 静岡市	45.42点
14位 長野県 長野市	45.34点
15位 群馬県 桐生市	45.26点
16位 鳥取県 鳥取市	45.22点
17位 長崎県 佐世保市	44.96点
18位 山口県 宇部市	44.66点
19位 福井県 北九州市	44.62点
20位 静岡県 沼津市	44.28点

総合部門

1位 福井県 北九州市	97.72点
2位 福井県 糸島市	85.4点
3位 福井県 坂木市	83.72点
4位 鳥取県 鳥取市	81.12点
5位 愛媛県 松山市	79.64点
6位 静岡県 静岡市	76.32点
7位 石川県 白山市	74.48点
8位 山形県 鶴岡市	73.44点
9位 静岡県 沼津市	72.88点
10位 山口県 宇部市	71.76点
11位 愛知県 豊田町	70.32点
12位 長野県 長野市	70.28点
13位 富山県 延岡市	70.28点
14位 長野県 飯田市	70.08点
15位 群馬県 山口市	69.2点
16位 鹿児島県 薩島市	68点
17位 岡山県 津山市	67.68点
18位 秋田県 秋田市	67.28点
19位 福井県 北九州市	67.28点
20位 山形県 沼津市	66.32点



「宝島社 2018年2月号」

回答があった106自治体のうち「大きなまち(人口10万人以上)」のランキング

対象地域の状況

3. 交通特性

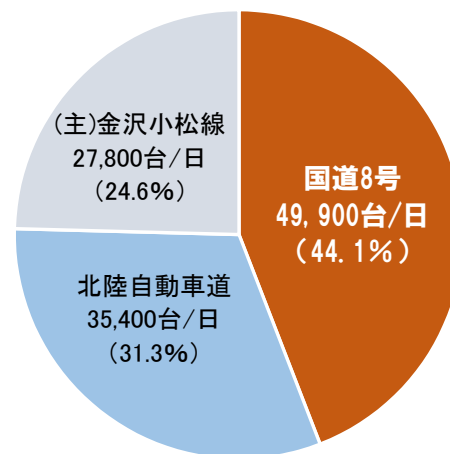
- 白山市松任地区周辺では、北陸自動車道及び国道8号、(主)金沢小松線が主要幹線として機能しており、断面交通の4割強が国道8号を利用している。
- 国道8号のうち、対象区間を通過する交通の内訳では、白山市外を発着地とする交通が約7割と多く見られる。
- 対象区間周辺の白山市・野々市市では、通勤通学の自家用車の利用割合が高い。

【白山市松任地区周辺の主要幹線道路】

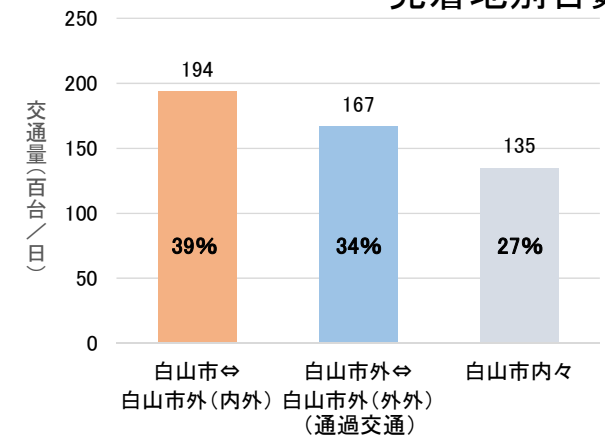


【A-A断面の交通量内訳】

断面合計: 113,100台/日

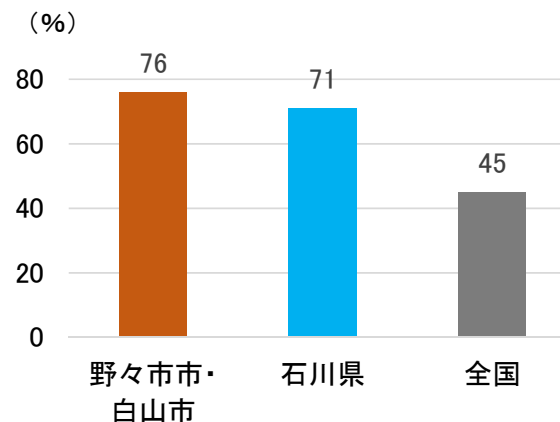


【国道8号(対象区間)を通過する交通の
発着地別台数】



出典: H22一般交通量調査の現況OD調査結果
出典: H27一般交通量調査(宮丸) (国道8号乾町の断面交通量: 49,600台/日の発着地別内訳)

【通勤通学における自家用車利用率】



出典: H22国勢調査(※H27は未実施)

対象地域の状況

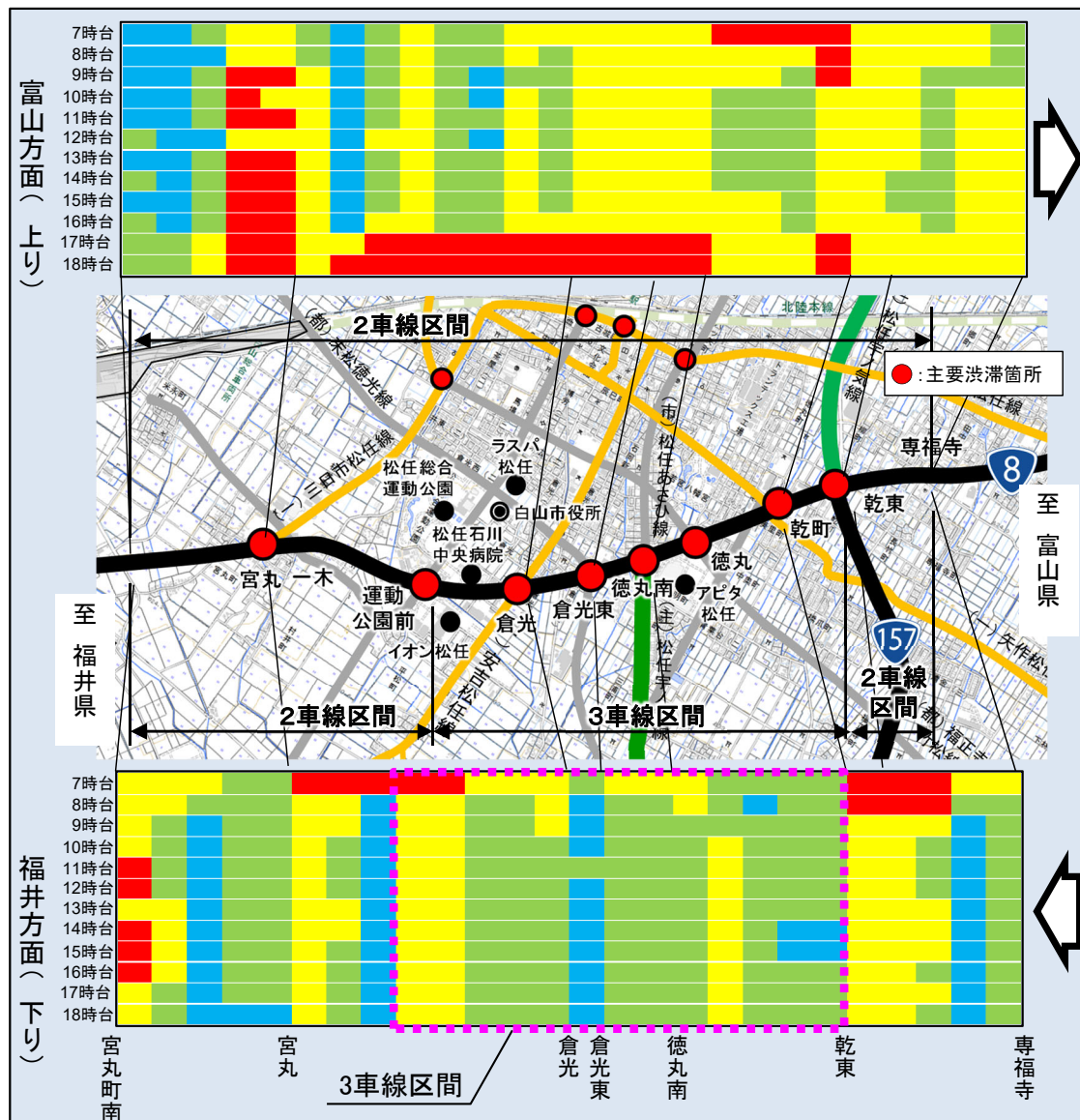
3. 交通特性

○対象区間は、上り2車線、下り3車線(一部区間2車線)で供用中。

○上り(富山方面)では、下り(福井方面)と比較して平日の通勤・帰宅時間帯及び休日の日中に、旅行速度の低下が顕著。

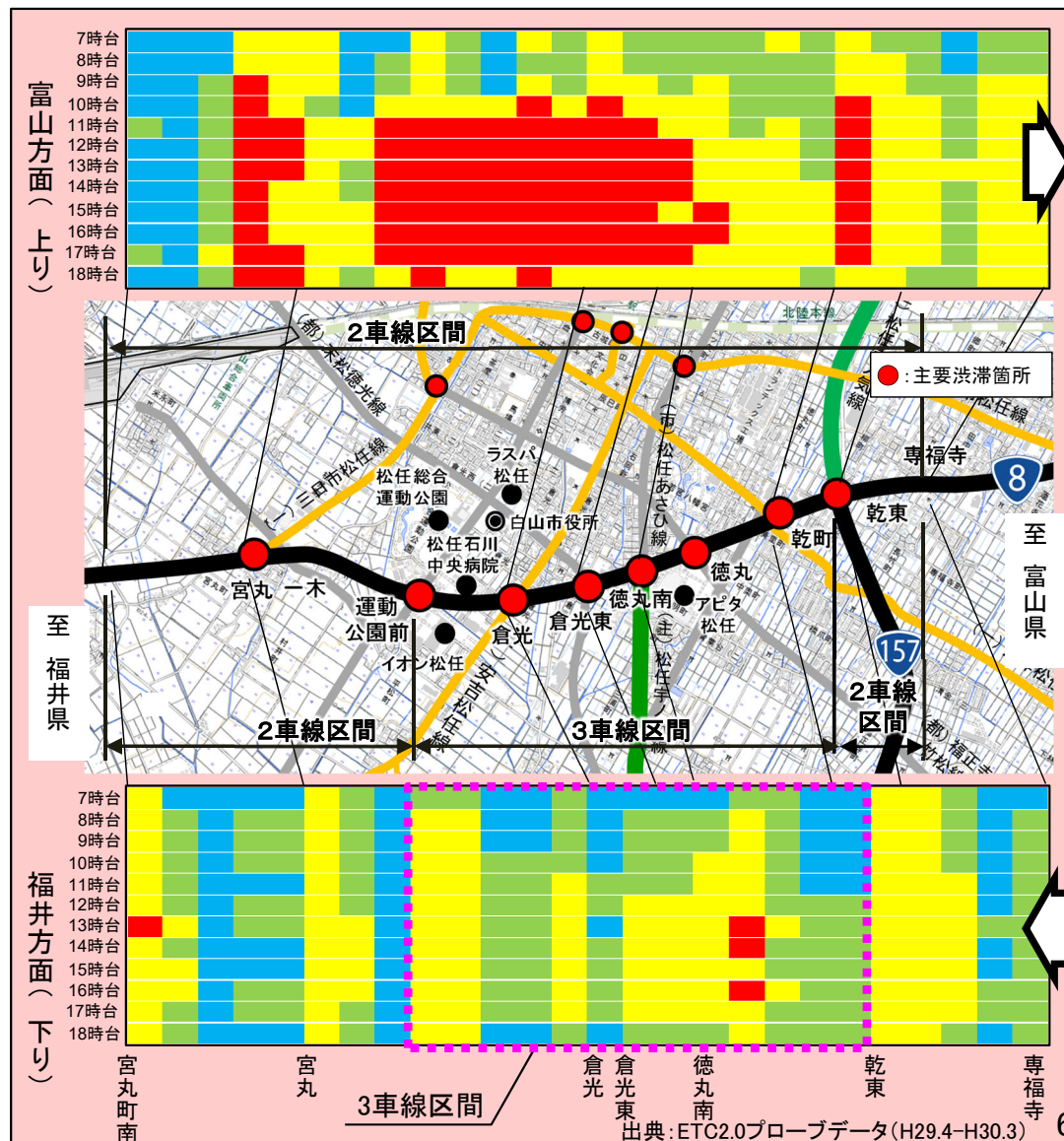
【H29年4月～H30年3月(平日)の状況】

■:20km/h未満 ■:20km/h以上～30km/h未満
■:30km/h以上～40km/h未満 ■:40km/h以上



【H29年4月～H30年3月(休日)の状況】

■:20km/h未満 ■:20km/h以上～30km/h未満
■:30km/h以上～40km/h未満 ■:40km/h以上

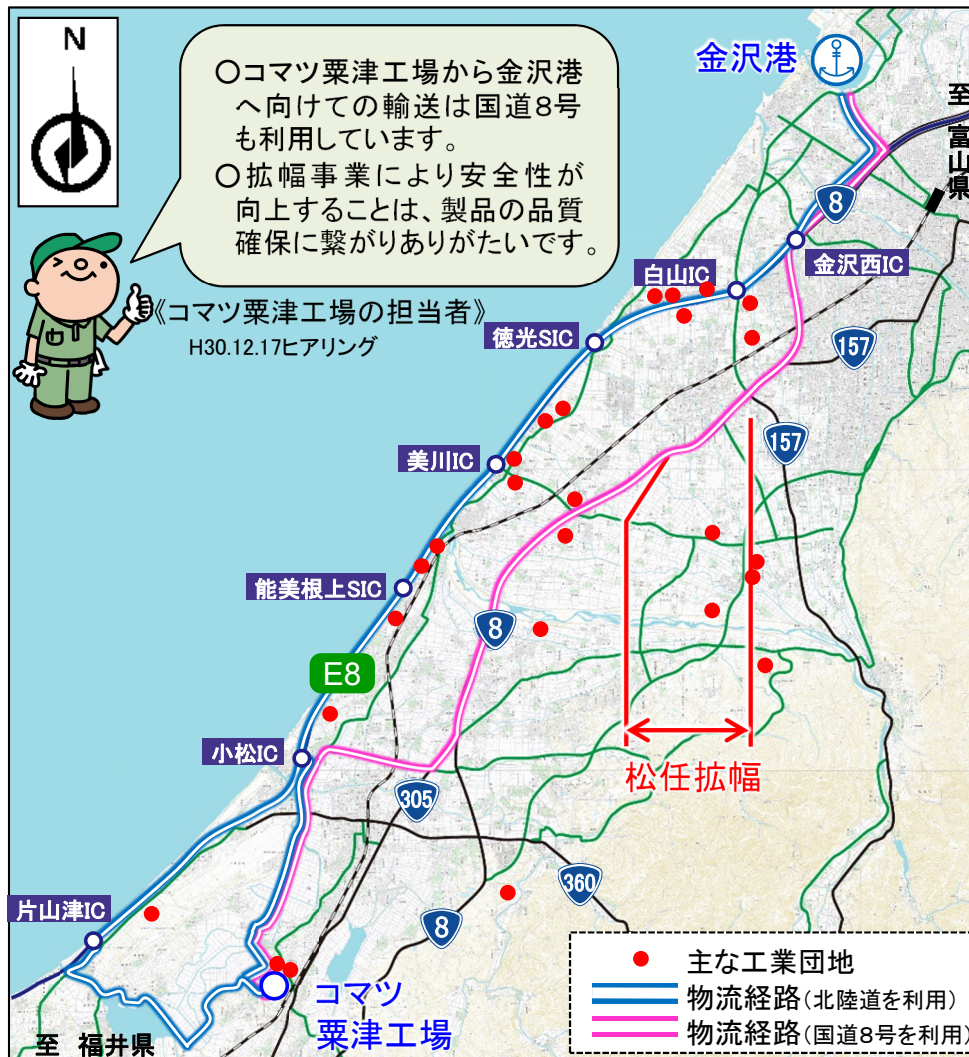


対象地域の状況

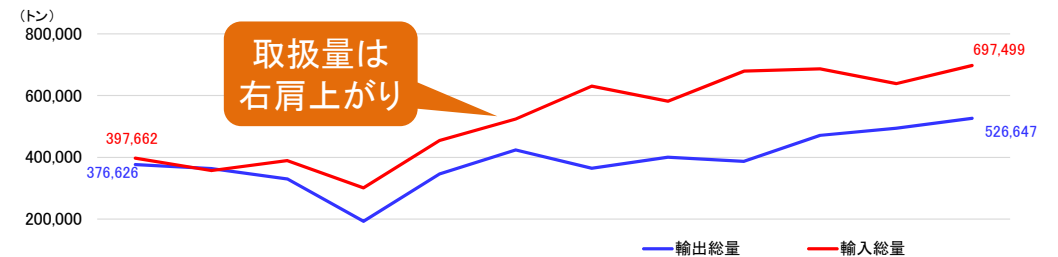
4. 産業

- 日本海側拠点港に選定されている金沢港は、ガントリークレーンやコンテナターミナルの整備により、港湾取扱貨物量は増加傾向。
- 日本有数のグローバル建設機械企業、コマツ栗津工場では、輸出向け建設機械を国道8号経由で金沢港より出荷。

【コマツ栗津工場から金沢港への物流経路】



【金沢港における取扱貨物量の推移】

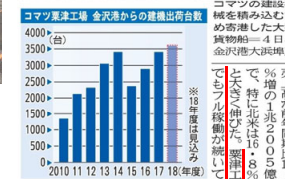


出典: 金沢港港湾統計年報

金沢港の建機輸出最高

今年度 コマツ栗津工場 3620台

【金沢港で輸出を待つコマツ製建機】



H30.11.6 北國新聞_5面

北米向け好調、臨時船増加

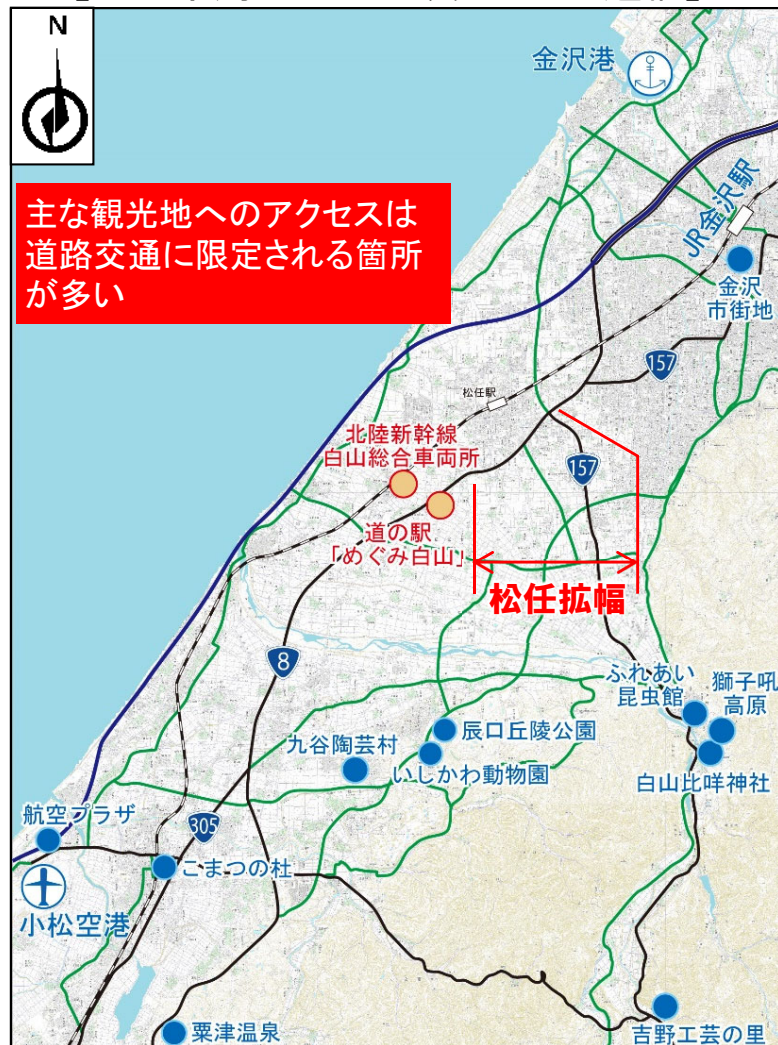
コマツ栗津工場(小松市)の建機輸出で、今年度(2019年3月期)の累計出荷台数は前年度実績(2018年3月期)の3,900台を大幅に超え、過去最高となる見込み。北米向けの出荷が顕著に伸び、今年度の累計出荷台数は50%増を見込む。出荷台数の増加を背景に、今年度7月以降は臨時船の寄港が増え、地場船の活用をいっそう進める方針だ。

対象地域の状況

5. 観光

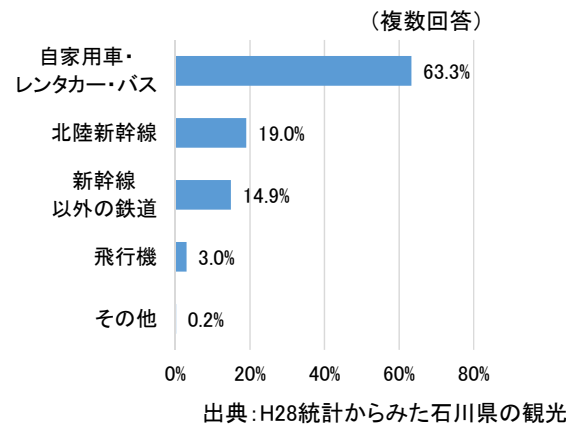
- 石川県を訪れる多くの観光客が自家用車やレンタカー、バスを利用。白山市周辺観光施設へのアクセスは、道路交通に限定される施設が多いことから自動車での移動が中心。
- 対象区間周辺では、2018年4月に道の駅「めぐみ白山」が開業し、多くの来訪者により賑わいを見せている。
- 白山市は、白山総合車両所を活用した観光振興を計画。2023年に拠点施設の開設を目指している。

【白山市周辺の主な観光地と交通網】



出典：H28統計からみた石川県の観光（入込客数が5万人以上の観光地）

【石川県への観光客の利用交通手段】



【道の駅「めぐみ白山」の概要】



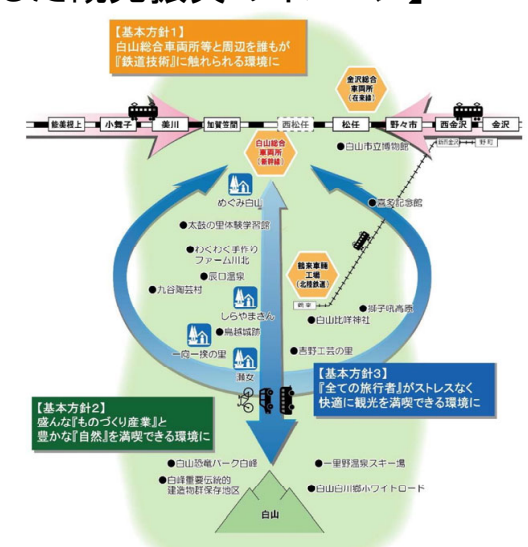
【白山総合車両所を活用した観光振興のイメージ】



白山総合車両所 提供：鉄道・運輸機構



現在実施中の施設見学 毎週火曜日と金曜日（午前・午後2回）



出典：新幹線車両所の活用による観光・産業ビジョン

2. 一般国道8号松任拡幅の概要

3. 一般国道8号松任拡幅の課題と整備効果

一般国道8号松任拡幅の課題と整備効果

1. 円滑な交通の確保

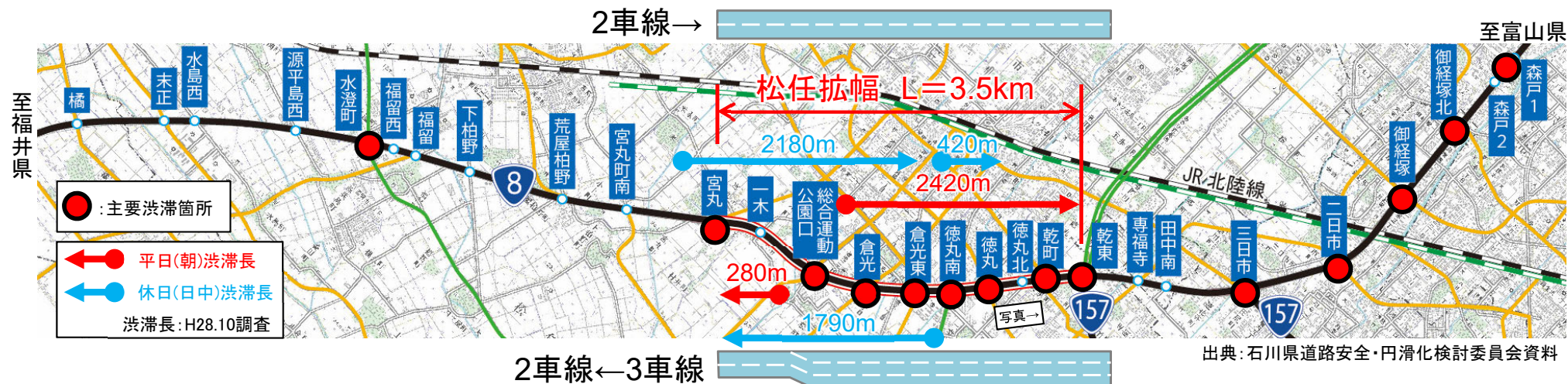
【課題】

- 石川県南部と金沢市を結ぶ国道8号は、交通量が49,900台/日と多く、混雑度も1.7と高い状況。
- 白山市乾町～宮丸町間では、主要渋滞箇所が8箇所存在しており、上り車線で速度低下による渋滞が発生。

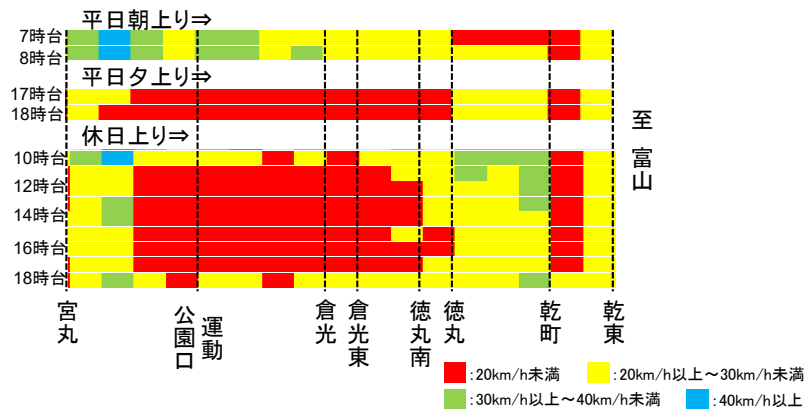
【整備効果】

- 拡幅整備により、交通容量の拡大が図られ、国道8号の渋滞が解消。

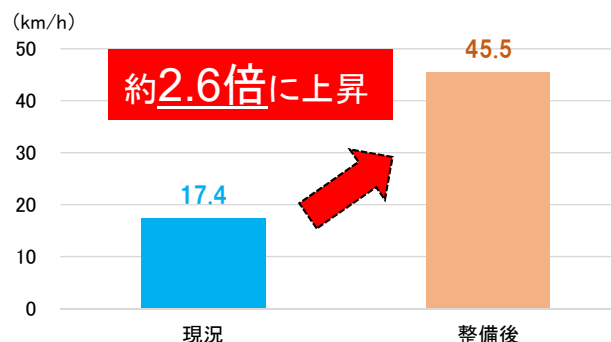
【国道8号(白山市松任地区周辺)における主要渋滞箇所】



【国道8号(松任地区)の速度状況】



【旅行速度の変化(上り)】



【国道8号の渋滞状況】



↑ 下り(3車線)

↓ 上り(2車線)

一般国道8号松任拡幅の課題と整備効果

1. 円滑な交通の確保

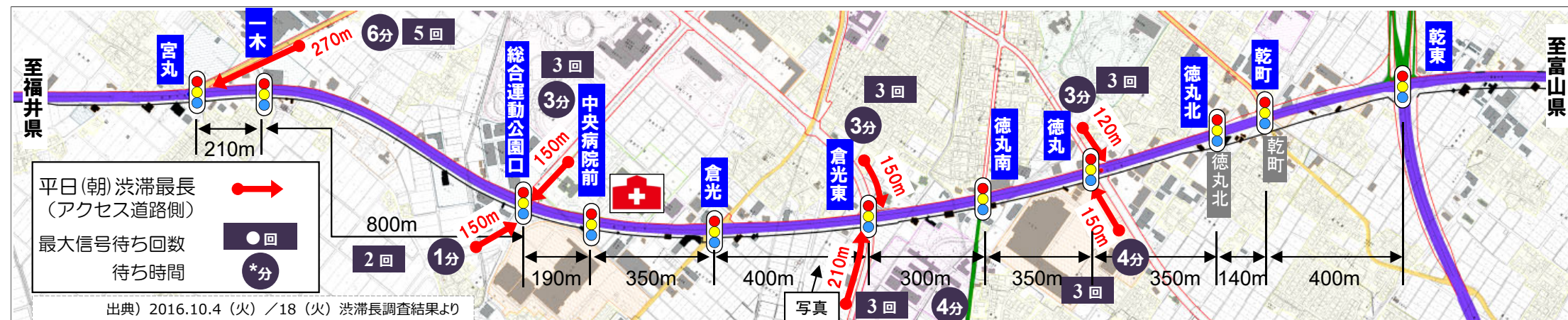
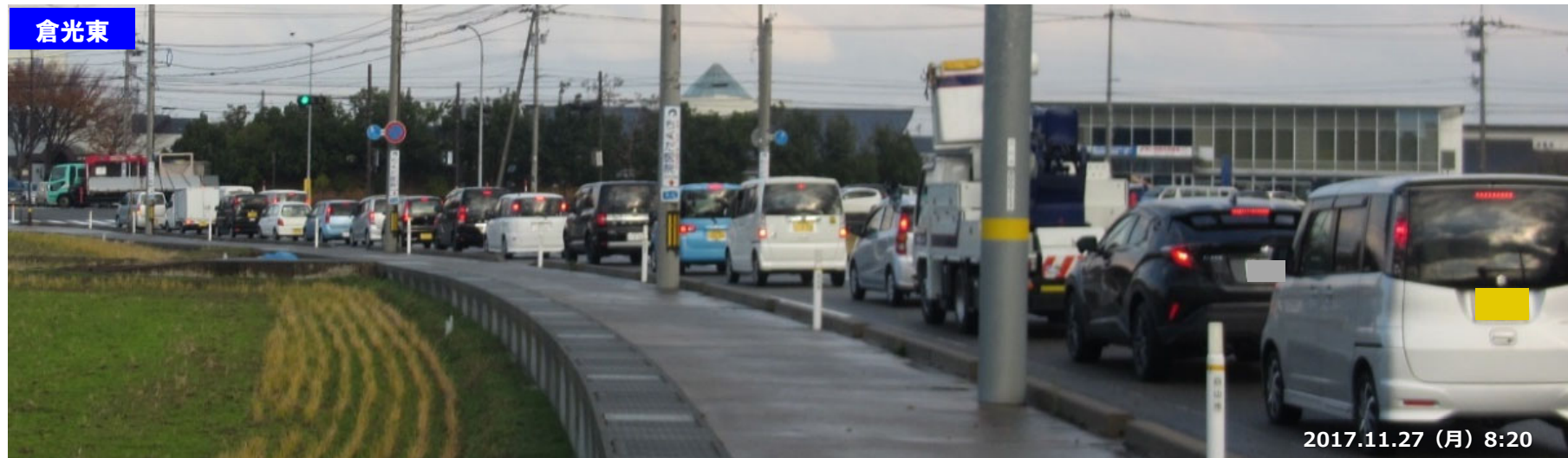
【課題】

●国道8号の渋滞の影響を受けて、従道路側の市道でも国道への先詰まり渋滞が発生しており、交通環境の改善が課題。

【整備効果】

○拡幅整備により、国道8号の渋滞が解消することで、従道路側の市道でも渋滞が改善。

【従道路側の渋滞状況】



一般国道8号松任拡幅の課題と整備効果

2. 交通事故の減少による安全性の向上

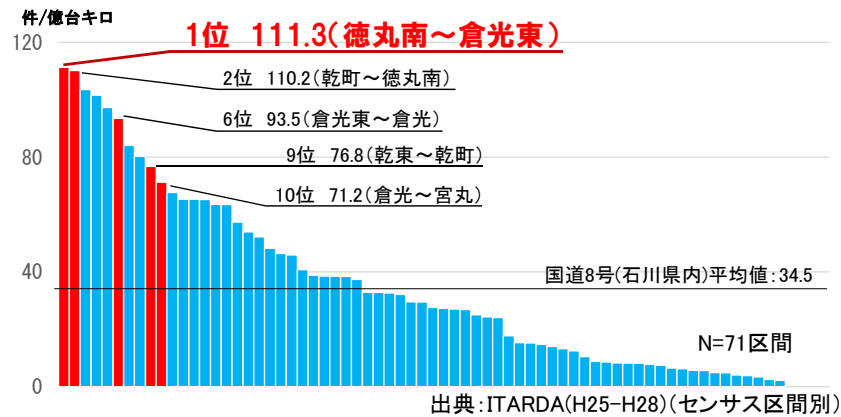
【課題】

- 対象区間では、死傷事故率が国道8号の県内平均を超過し、一部区間では県内の国道8号のワースト1位となっている。
- 速度低下が顕著な上り線(2車線)の死傷事故件数が多く、事故類型では追突事故が9割を占める。

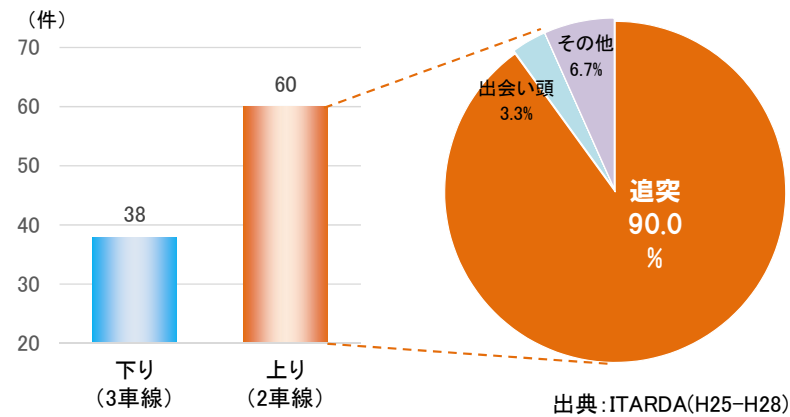
【整備効果】

- 上り車線の速度低下が改善することで、死傷事故の大幅な減少が期待。

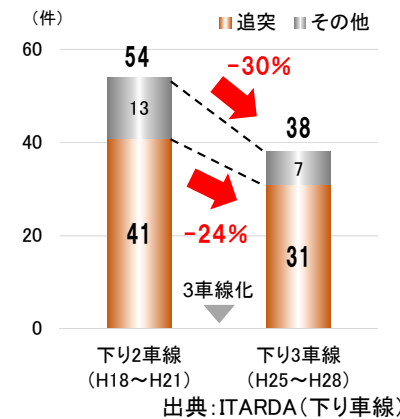
【国道8号(石川県内)の死傷事故率順位】



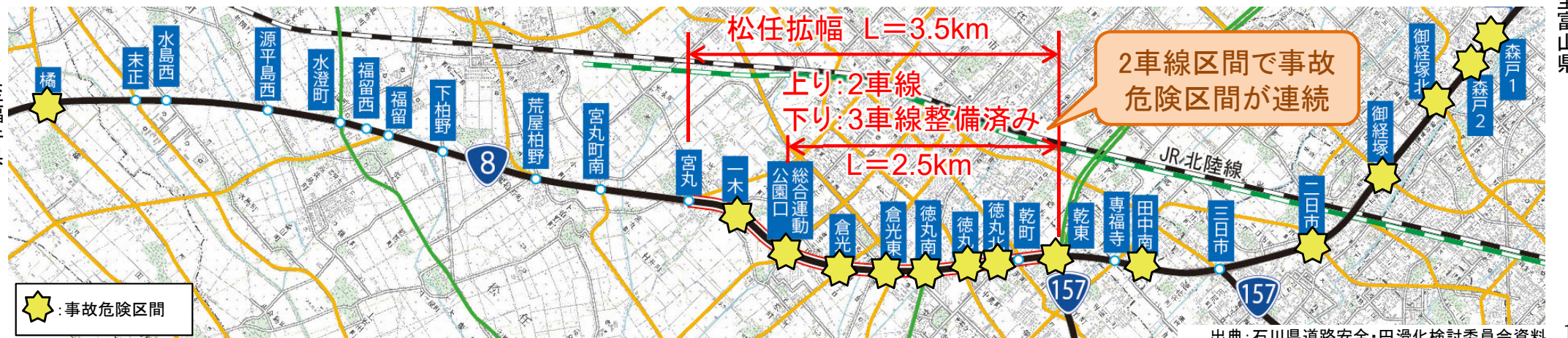
【対象区間における事故件数と事故類型】



【下り車線3車線化に伴う死傷事故の削減効果】



【国道8号(白山市松任地区周辺)における事故危険区間】



一般国道8号松任拡幅の課題と整備効果

2. 交通事故の減少による安全性の向上

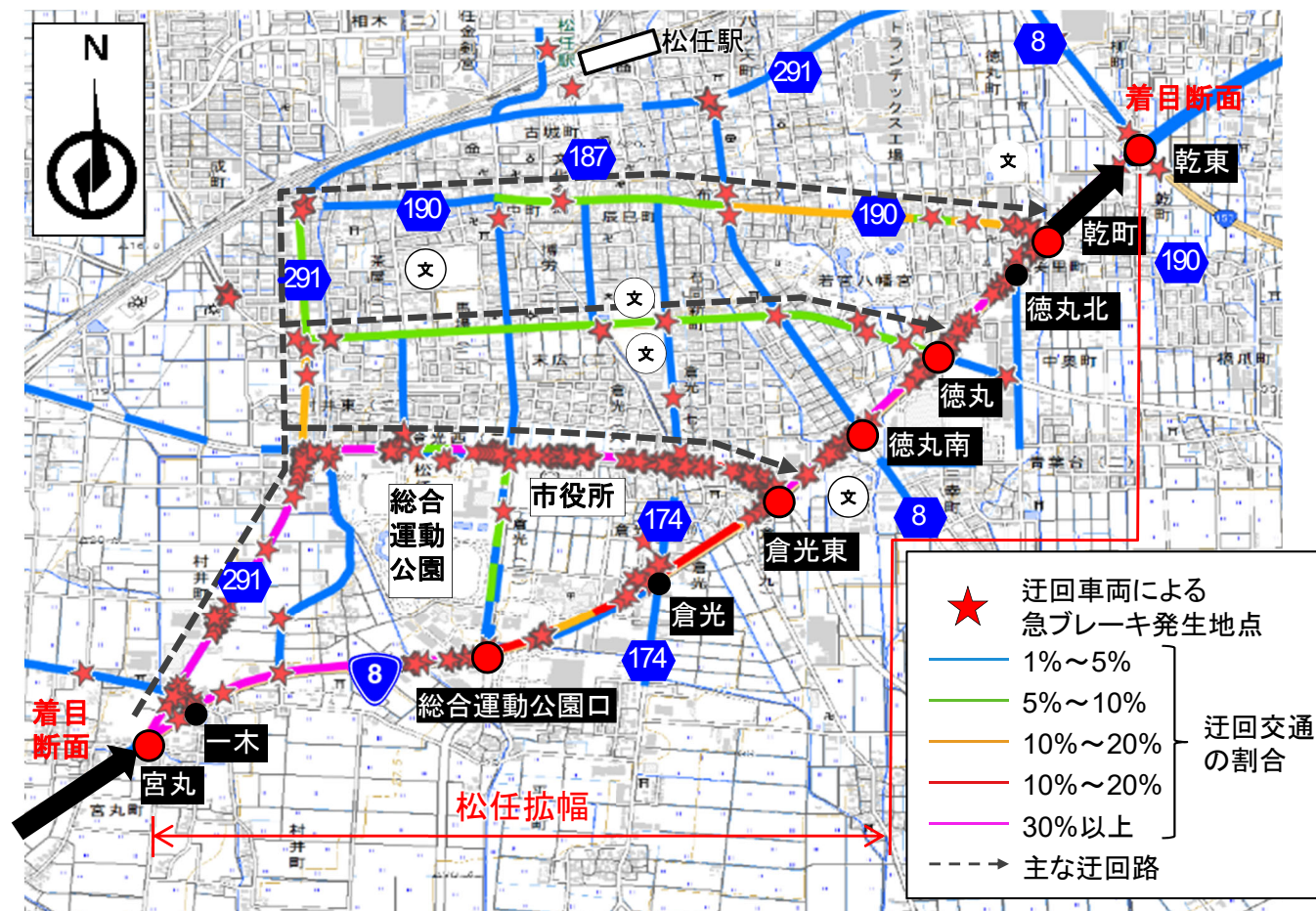
【課題】

- 対象区間の渋滞を回避する車両が白山市街地へ流入。
- 迂回路利用されている白山市街地では、迂回車両による急ブレーキが多く見られる。近隣小中学校の通学路区間もあり、安全な通勤・通学に支障。

【整備効果】

○対象区間における混雑の改善により、市街地へ流入する通過交通が減少し、市街地の住環境や安全性の向上が期待。

【白山市松任地区における通過交通および急ブレーキ発生の状況】



【通学路へ流入する通過車両】



※2018年4月～6月のETC2.0データから作成

一般国道8号松任拡幅の課題と整備効果

3. 物流の効率化を支援(金沢港への物流経路の確保)

【課題】

- 石川県南部には、海外貿易を行う石川県内企業のうち、約4割が立地している。
- 石川県南部から金沢港への物流車両の利用経路は、国道8号の利用が多いが、渋滞により円滑な物流を阻害。

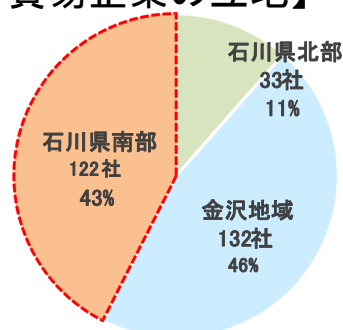
【整備効果】

- 渋滞解消に伴う通過時間の短縮により、物流の効率化を支援。

【石川県南部↔金沢港発着の大型車のトリップ割合】

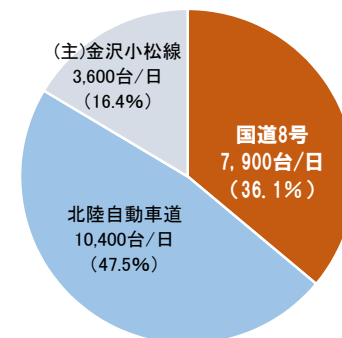


【石川県内における 海外貿易企業の立地】



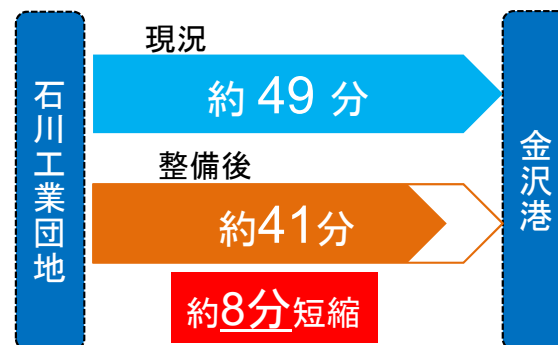
出典: 石川県貿易・海外投資活動実態調査及び貿易関連企業

【A-A断面の大型車交通量の内訳】



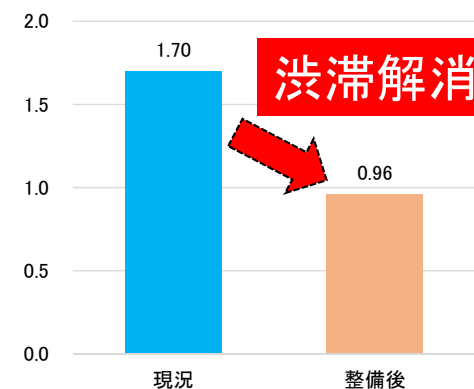
出典: H27一般交通量調査(宮丸)

【所要時間の変化(上り)】



出典: 現況 ETC2.0(H29.4~H30.3)平日夕17時台~18時台平均
整備後 H42交通量推計に基づき算出

【混雑度の変化】



出典: 現況 H27道路交通調査
整備後 H42交通量推計に基づき算出

4. 費用便益分析

費用便益分析結果

便 益					B／C	
※現在価値化後						
走行時間短縮便益			約98億円	合計 約104億円	1.2 = $\left[\frac{104\text{億円}}{90\text{億円}} \right]$	
走行経費減少便益			約5.0億円			
交通事故減少便益			約0.87億円			
事 業 費						
※上段:単純合計(税込) 下段:現在価値化後						
事業費	改良費	約15億円	約120億円 (約81億円)	合計 約150億円 (約90億円)		
	橋梁・トンネル・IC費	約1億円				
	その他工事費	約76億円				
	用地補償費	約27億円				
維持管理費	約30億円 (約8.2億円)					□書き上段:現在価値化後の便益 下段:現在価値化後のコスト

注)費用および便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致していない。

- 一般国道 8 号 松任拡幅の
新規事業化は、妥当である。